

平成 27 年 4 月 27 日

市政記者クラブ 様

名古屋駅地区街づくり協議会事務局

担当 佐伯（東和不動産（株）内）

TEL 527-8533

緑政土木局路政部道路利活用課

担当 小野・甲斐

TEL 972-2846

民間活力を導入した多機能な歩行者案内板を設置します

名古屋駅周辺において、民間活力を導入した多機能な歩行者案内板を設置します。本事業は「名古屋駅地区における公共空間の利活用を通じたまちづくり社会実験」（以下「名駅社会実験」という。）の一環として実施いたします。なお、詳細は下記のとおりです。

記

1 概要

本事業は、市民や来訪者に対する利便性向上のため、民間事業者の参画により、公衆無線 LAN などの機能を備えた歩行者案内板を設置して広告を掲出し、その収益を歩行者案内板の設置費や維持管理費、さらにはエリアマネジメントの取組みの費用に充てるなどの民間活力を導入した仕組みについて検討するための実証実験として行います。

なお、参画する民間事業者は、公募により選定した次の 2 者となります。

■エムシードゥコー株式会社（東京都千代田区）

■長田広告株式会社（愛知県津島市）

2 稼動日時 平成27年4月28日（火） 午前9時

3 運用期間 平成28年3月31日まで
（ただし、名駅社会実験の期間により延長の可能性があります。）

4 設置場所及び物件 別紙のとおり

5 名駅社会実験について

（1）実施主体

名古屋駅地区における公共空間の利活用を通じたまちづくり社会実験協議会
（構成員：名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋市、国土交通省中部地方整備局、有識者）

（2）内容

名古屋駅地区の魅力の向上に資するために、公共空間で得られる民間事業収益を公共還元していく仕組みづくりを検討するために実施しています。市街路灯や工事用仮囲い等の公共空間に広告を掲出し、その収益をもって道路清掃、花壇管理等の公共還元事業等を行うことや、公開空地の活用策などを検討しています。